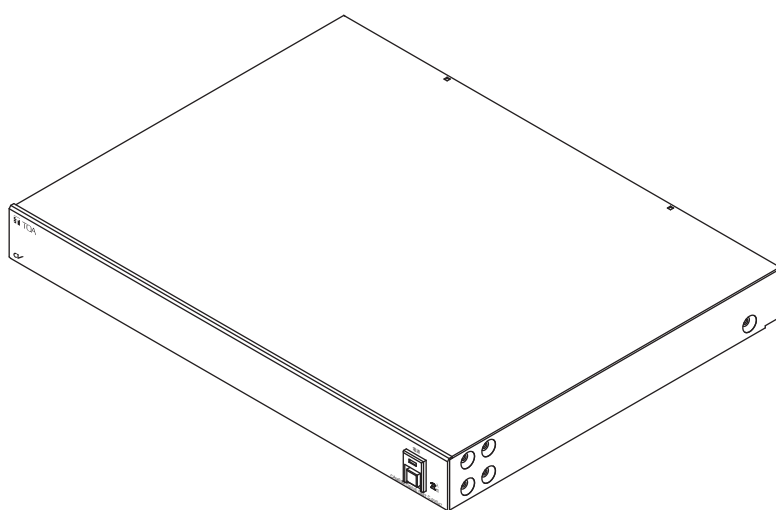


カメラドライブユニット 4 局 C-PV047



目 次

安全上のご注意	2	電源の入れかた	9
使用上のご注意	4	ラックマウントのしかた	9
概 要	4	故障かな？と思ったら	10
各部の名称とはたらき	5	仕 様	11
前面	5	付属品	11
後面	5	別売品	11
接続のしかた	6	アフターサービスについて	11
接続例 1 (ケーブル補償の設定)	6	機器保証書	12
接続例 2			
(デジタルレコーダーに接続するとき)	7		
接続例 3 (マイクユニットを接続するとき) ...	8		

このたびは、TOA カメラドライブユニット 4 局をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号



分解禁止



禁止



接触禁止

行為を強制する記号



強制



電源プラグを抜く



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードや配線を傷つけない

電源コードや配線を傷つけたり、配線する際に本機や壁などに線材を挟み込まないようにしてください。
火災・感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)



電源プラグを抜く

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、本機にはさわらないでください。
感電の原因となります。



接触禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。
内部にほこりがたまったら長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。



強制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差しあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

使用上のご注意

[設置に関して]

- 本機に接続できるカメラは、TOA 製の定電圧方式ワンケーブルカメラです。これ以外のカメラを接続すると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- カメラケーブルを配線するときは、電気製品(蛍光灯)などの他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を変えてください。
- 本機を風通しの悪い場所に設置しないでください。
- 本機を積み重ねて使用しないでください。機器内部の温度が上がり、故障の原因となります。
- 電源プラグは、設置が終わった後で接続してください。
- 強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないでください。映像が乱れたり、故障の原因となります。
- 壁などに近づけて設置する場合は、100 mm 以上のスペースを空けてください。スペースを空けないと、内部の温度が上昇して、故障の原因となります。
- 本機は水平に設置してください。縦置きにしたり、傾けて設置すると故障の原因となります。
- 付属の電源コードは、本機専用部品です。本機以外の機器には使用しないでください。

[使用環境に関して]

- 温度が -10℃～+50℃、湿度が 90% 以下(ただし結露のないこと)の場所で使用してください。
- エアコンの吹き出し口付近など、結露が発生しやすい場所に設置しないでください。また、寒い屋外から暖かい室内に持ち込むなどして、結露が発生した場合は十分に乾くまで電源を入れないでください。
- 本機は精密機器ですので、振動のない場所に設置し、輸送するときは付属のカートンに梱包し、衝撃を与えないように注意してください。強い振動や衝撃を与えると故障・破損の原因となります。

[使用に関して]

- 本機はカメラケーブルの断線や短絡時などに、カメラへの電源出力を停止する保護回路があります。保護回路が働いた場合には、断線や短絡等の原因を取り除いた後に再度電源を入れ直してください。
- 本機を掃除するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。またひどい汚れには中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン、シンナー、アルコール類、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。
- 本機の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(営業損失などの補償)の責についてはご容赦ください。

[個人情報について]

本機または本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。^{*}
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

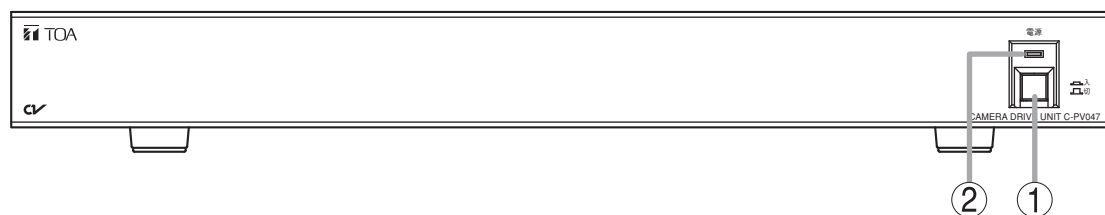
^{*} 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

概 要

本機は定電圧方式ワンケーブルカメラ用のカメラドライブレユニットです。
最大 4 台のカメラに電源を供給し、各カメラの映像を個別に出力します。
別売のマイクユニットを接続すると、本機から音声信号を出力できます(カメラ入力 1 のみ)。

各部の名称とはたらき

[前面]



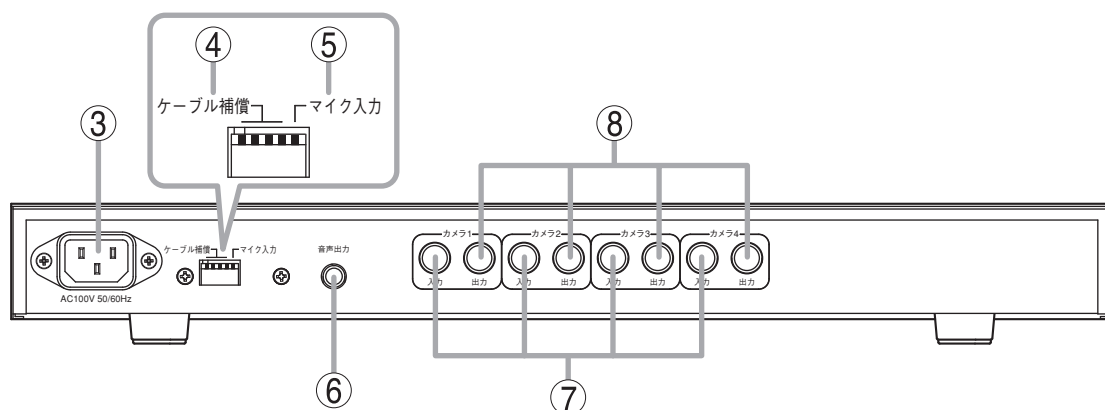
1. 電源スイッチ

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

2. 電源表示灯（緑色）

電源を入れると点灯します。

[後面]



3. AC インレット

付属の電源コードを接続します。

4. ケーブル補償スイッチ

同軸ケーブルの延長距離に応じて、各カメラごとに設定します。

上側：OFF（工場出荷時）

下側：ON

5. マイク入力スイッチ

カメラ入力1に音声を重畳する場合に設定します。

上側：OFF（工場出荷時）

下側：ON

6. 音声出力端子

カメラ入力1に接続されているマイクユニットの音声を出力します。

7. カメラ入力端子

定電圧方式ワンケーブルカメラを接続します。

カメラ入力端子1に定電圧方式ワンケーブルカメラとマイクユニットを接続すると、音声出力端子から音声を出力できます。（参照 P. 8「接続例3（マイクユニットを接続するとき）」）

【ご注意】

定電圧方式ワンケーブルカメラ以外のカメラを接続しないでください。接続すると、故障の原因となります。

8. カメラ出力端子

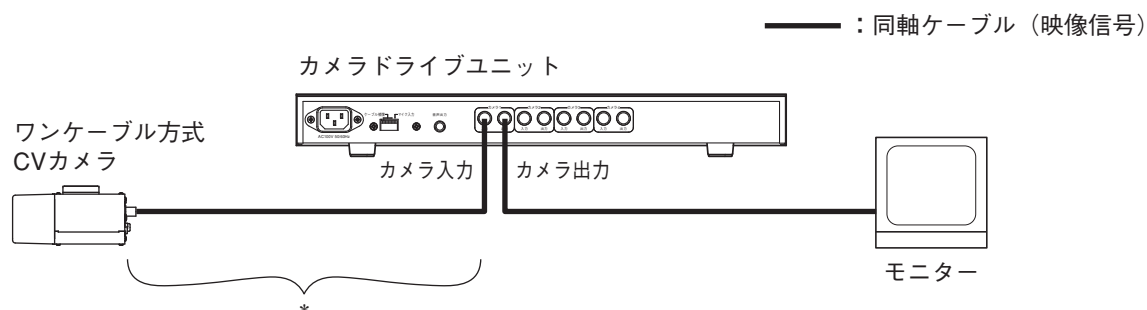
カメラ入力端子に接続されたカメラの映像を出力します。

接続のしかた

ご注意

- カメラを接続する前に、必ず本機の電源を切ってください。電源を入れたままカメラを接続してもカメラは動作しません。このようなときは、再度電源を入れなおしてください。
- 定電圧方式ワンケーブルカメラを接続してください。
方式の異なるカメラを接続すると、正常に動作しません。また、故障の原因となります。
- 短い距離でケーブル補償を「ON」にすると、機器の故障または誤動作の原因となることがあります。
- すべての接続が終わってから本機の電源を入れてください。
電源を入れたまま接続しても動作しませんので、電源を入れなおしてください。

■ 接続例 1（ケーブル補償の設定）



* 使用する同軸ケーブルの種類によって最大延長距離が変わります。

本機と定電圧方式ワンケーブルカメラを同軸ケーブルで接続します。また、同軸ケーブルの延長距離に応じて、各カメラごとにケーブル補償スイッチの設定をしてください。

同軸ケーブルの種類により伝送距離が異なりますので、以下の表を目安に設定してください。
規定された最大延長距離以上で使用すると、映像がみだれることがあります。

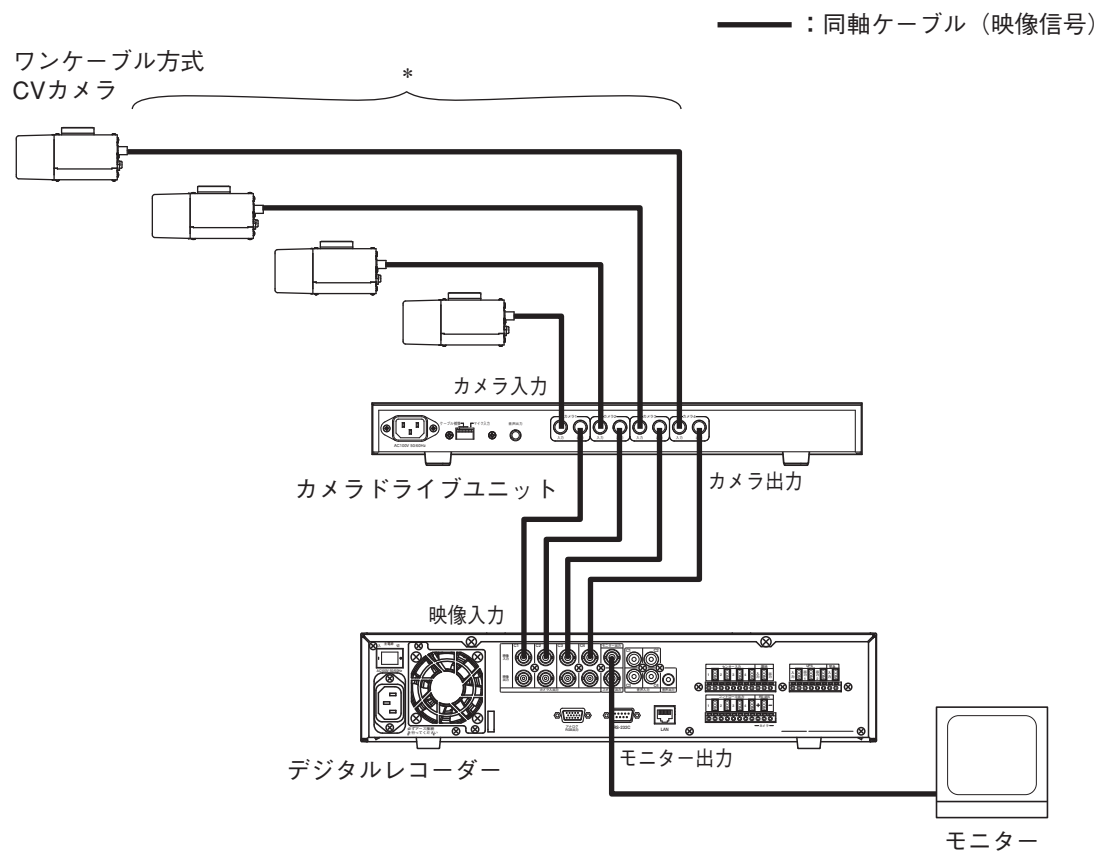
[同軸ケーブルの種類と最大延長距離の目安]

同軸ケーブルの種類	ケーブル補償：ON の目安	最大延長距離（カメラ1系統当たり）
3C-2V	常時 OFF	200 m
5C-2V	400 m 以上	500 m
7C-2V	600 m 以上	800 m

ご注意

- 距離は目安です。最大延長距離を保証するものではありません。
- ケーブル補償は工場出荷時「OFF」に設定されています。

■ 接続例 2 (デジタルレコーダーに接続するとき)



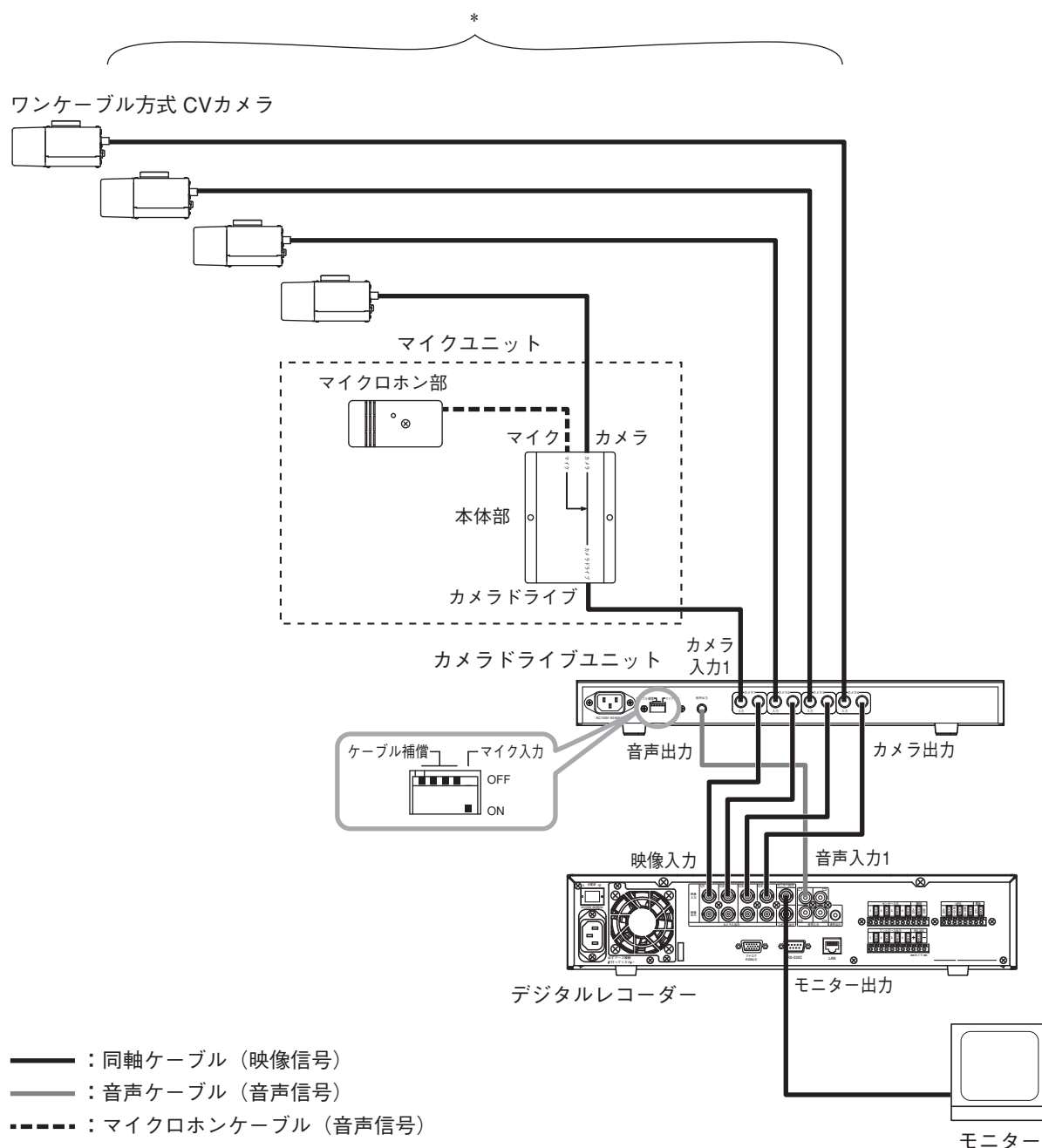
* 使用する同軸ケーブルの種類によって最大延長距離が変わります。

■ 接続例 3 (マイクユニットを接続するとき)

本機とカメラの間に別売のマイクユニットを接続すると、任意の場所周辺の音と映像を監視できます。マイクユニットはカメラ入力端子の「入力 1」に接続します。マイク入力スイッチを「ON」にします。

ご注意

- 他の入力端子に接続しても、本機から音声信号は出力されません。
- マイク入力スイッチを「ON」にすると、カメラの解像度は低くなります。



* 使用する同軸ケーブルの種類によって最大延長距離が変わります。

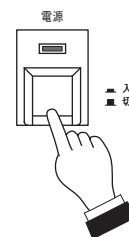
電源の入れかた

1 各機器の接続が確実にされていることを確認する。

2 本機の電源スイッチを押す。(入 ■)

電源表示灯が点灯し、カメラ入力端子に電源を供給します。

※ 使用後は電源を「切 (■)」にし、電源表示灯が消えることを確認してください。



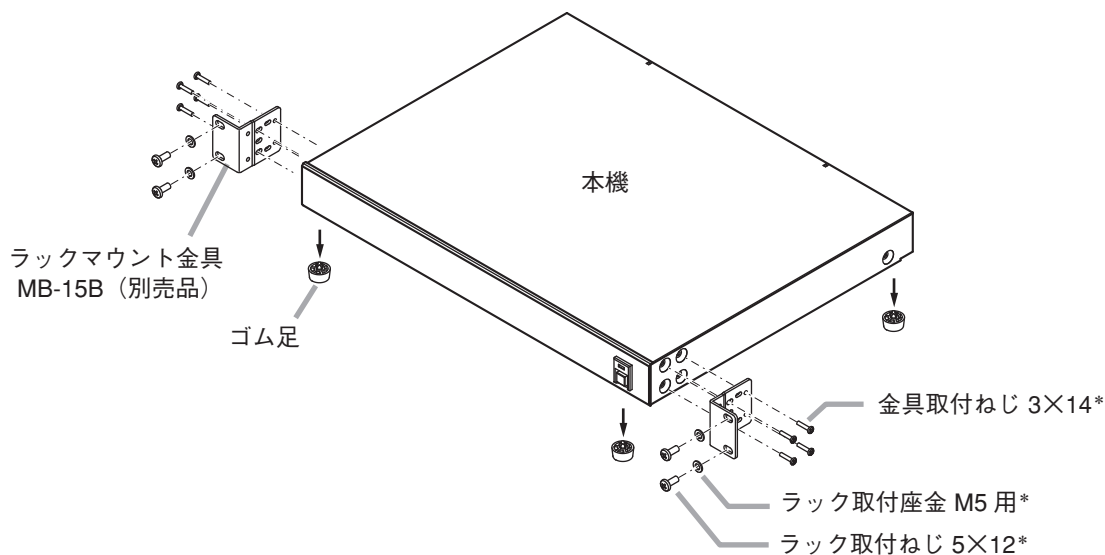
ご注意

- カメラへの配線で断線や短絡が検知されると保護機能が働き、カメラへの電源供給を停止します。断線や短絡などの原因を取り除いたあとに再度電源を入れなおしてください。
- 電源が「入」の状態、電源コードの抜き差しはしないでください。機器の故障または、誤動作の原因となることがあります。

ラックマウントのしかた

- ラックに取り付けるときは、別売の金具 (MB-15B) を使用します。
- 底面のゴム足 (4 個) を外します。ゴム足は固定しているねじを緩めると外れます。

* MB-15B の付属品



ご注意

- MB-15B に付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。ほかのラックには使用しないでください。
- 本機の使用温度範囲は -10℃～+50℃です。ラック内部に外気が十分に通気できるように設置してください。
- 振動の多い場所には設置しないでください。
- 本機をラックマウントする場合は、本機の上下に必ずパーフォレイテッドパネルを入れてください。
- 本機の下に大量の熱を発生する機器 (パワーアンプなど) は設置しないでください。

故障かな？と思ったら

症 状	調べるところ	対 処
電源が入らない。	付属の電源コードが本機の AC インレットおよび電源コンセントに接続されていますか？	確実に差し込んでください。
モニターにカメラの映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
	カメラ入力端子に、他社製のカメラや方式の違うカメラを接続していませんか？	TOA 製の定電圧方式ワンケーブルカメラを接続してください。
	カメラを接続してから電源を入れましたか？	一度電源を切り、再度カメラドライブユニットの電源を入れなおしてください。
	同軸ケーブル延長距離は、規定範囲内ですか？	同軸ケーブルの種類によって、延長できる距離が変わります。同軸ケーブルの種類に応じた延長距離内で使用してください。 (☞ P. 6「接続のしかた」)
	同軸ケーブルや BNC プラグが劣化していませんか？	同軸ケーブルや BNC プラグを新しいものに交換してください。
画像がはっきりしない。	ケーブル延長距離は規定値以内ですか？	規定された最大延長距離以内で使用してください。(☞ P. 6「同軸ケーブルの種類と最大延長距離の目安」)
		ケーブル延長距離に合わせて、ケーブル補償スイッチを設定してください。(☞ P. 5「各部の名称とはたらき」)
音声が出力されない。	マイク入力スイッチが OFF になっていませんか？	マイク入力スイッチを ON にしてください。

仕 様

電 源	AC100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	17 W (カメラ 4 台使用時)
カメラ電源供給方式	定電圧重畳伝送方式
カメラ延長距離	ケーブル補償(ON/OFF) 最大 800 m (7C-2V)、最大 500 m (5C-2V)、最大 200 m (3C-2V)
カメラ入力	4 系統、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、BNC 接栓
映像出力	カメラ出力：4 系統、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、BNC 接栓
音声出力	マイク入力(ON/OFF)、1 系統(カメラ 1 のみ再生機能を装備)、0 dB *(最大)、600 Ω、不平衡、RCA ピンジャック、周波数特性：200 ～ 6000 Hz
使用温度範囲	-10℃ ～ +50℃
使用湿度範囲	90%RH 以下(ただし結露のないこと)
仕 上	パネル：アルミ押出し、黒(マンセル N1.0 近似色)、3 分艶 ケース：表面処理銅板、黒(マンセル N1.0 近似色)、3 分艶、塗装
寸 法	420 (W) × 53.3 (H) × 335.3 (D) mm
質 量	3.4 kg

* 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

電源コード(2 m) 1

● 別売品

マイクユニット：C-AV10M

アフターサービスについて

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点があれば、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 保証書

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。

● 保証期間中に修理を依頼されるとき

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。お客様が修理することはできません。
もし、機器をあけたり、内部に手を触れた場合は、保証期間中であっても保証の対象から外れますのでご注意ください。

● 保証期間経過後に修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

● 連絡していただきたいこと

住所・氏名・電話番号・製品名・品番・購入日・故障の内容や異常の状況。

機器保証書

品番	製造（ロット）番号		この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間	お買い上げ日から 1 年間		
お買上日	□□□□年□□月□□日		
お客様様	ご住所	□□□□□□ TEL () -	住所・店名・TEL 販売店
	お名前	様	

上記保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

<無償修理規定>

- 上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無償修理を致します。
- 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移転、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 離島および離島に準ずる遠隔地への出張旅費および壁面・高所・難所に設置されている場合のセットの取り外し・取り付けを行った場合はそれに要する実費。
 - 自然消耗により部品を交換する場合。
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
 - 保証書のご提示がない場合。

- (8) 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。

3. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

- * 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
- * この保証書は本書に明記した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所にお問い合わせください。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル 0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	ナビダイヤル 0570-064-475 (有料)	
	FAX 0570-017-108 (有料)	
	* PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社



133-02-00262-01